

平成23年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名 GMOクラウド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3788 URL <http://ir.gmocloud.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青山 満
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営財務本部長 (氏名) 閑野 倫有 (TEL) 03(6415)6100
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第3四半期の連結業績 (平成23年1月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第3四半期	6,684	9.9	542	-30.5	596	-24.5	291	-29.8
22年12月期第3四半期	6,083	7.4	781	-10.1	789	-10.1	414	-10.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第3四半期	2,509.03	2,504.02
22年12月期第3四半期	3,566.10	3,558.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第3四半期	6,680	3,939	58.9	33,932.55
22年12月期	6,675	3,961	58.7	33,770.35

(参考) 自己資本 23年12月期第3四半期 3,937百万円 22年12月期 3,918百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	-	-	-	2,050.00	2,050.00
23年12月期	-	-	-	-	-
23年12月期(予想)	-	-	-	2,000.00	2,000.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年12月期の連結業績予想 (平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,002	8.0	733	-31.1	805	-24.6	401	-41.1	3,456.46

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.5「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 社 (社名) 、除外 社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年12月期3Q	116,540株	22年12月期	116,540株
23年12月期3Q	513株	22年12月期	513株
23年12月期3Q	116,027株	22年12月期3Q	116,307株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、概ね終了しております。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.5「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(第3四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	14

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年1月1日から平成23年9月30日まで）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響に加え、世界的な金融不安を背景とした円高の影響等により、先行きは依然として不透明な状況にあります。

インターネットサービス市場においても、ICT投資を抑制する傾向が続き、サービス利活用の選定に一層厳しい目が向けられています。また、同業・類似業者との競争激化等の環境変化もありますが、インターネット資産に対する企業の考え方は「所有」から「利用」へと大きく変化しており、当社グループの主力事業の市場は、堅調に拡大しています。

このような事業環境の中、ホスティングサービス事業においては、既存ホスティングサービス市場からより成長性の高いクラウドサービスのサービス開発を行い、特にエンタープライズ向け販売に注力しました。

セキュリティサービス事業においては、9月に認証局への不正アクセス犯によるハッキング声明を受けて、万全を期すために一時的に証明書発行業務を停止したため、当第3四半期連結累計期間に販売の影響を受けました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は6,684,862千円（前年同期比9.9%増）、営業利益は542,798千円（前年同期比30.5%減）、経常利益は596,287千円（前年同期比24.5%減）、四半期純利益は291,114千円（前年同期比29.8%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① ホスティングサービス事業

共用ホスティングサービス、仮想専用ホスティングサービス（VPS）においては、昨年立ち上げた低価格ブランドの契約数が順調に増加しました。

クラウドサービスにおいては、エンタープライズ向け販売に注力した結果、7月に株式会社リクルートに当社のクラウドソリューションが評価され、国内外23社の中から「リクルートIaaSパートナー」に選定されました。また、9月にはパブリッククラウドサービス「GMOクラウドPublic」において、完全従量課金型プラン「Z00（ゼットダブルゼロ）」の提供を開始しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間のホスティングサービス事業の売上高は4,973,812千円、セグメント利益は528,235千円となりました。

② セキュリティサービス事業

セキュリティサービス事業においては、急激な円高の影響を受けたものの、日本・米国・英国各拠点の販売代理店の拡大、商材の拡充などにより、一時的な販売停止時期を除き順調に推移しました。

また、クラウド導入プロバイダーの英国OnApp社やGMOインターネットグループのデジロック社と業務提携し、日本及び米国での販路を拡大しました。さらに、国内の認証局初の「ページ認証」を導入し、販売代理店の負担を軽減することで電子証明書のさらなる普及を目指しました。しかしながら、9月に認証局への不正アクセス犯のハッキング声明が出されたため、万全を期すため一時的に証明書発行業務を停止し、検証作業を行いました。結果的に不正な証明書は発行されていないことが確認され、より安全性を高めたうえですべての業務を再開しています。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間のセキュリティサービス事業の売上高は1,282,354千円、セグメント利益は71,852千円となりました。

③ ソリューションサービス事業

コミュニケーションテレコム株式会社及び株式会社シーエムティにおいて、「WEBコンサルティングサービス」「オフィスコンサルティングサービス」を展開しています。東日本大震災により仙台事務所の一部が被災した他、物流の滞りの影響を受けましたが、モバイルソリューションへの注力により、受注は回復しました。

また、GMOスピード翻訳株式会社において「スピード翻訳サービス」を提供しており、利用者数は順調に増加しています。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間のソリューションサービス事業の売上高は428,695千円、セグメント損失は4,960千円となりました。

※ 上記セグメントごとの業績は、セグメント間取引を相殺消去しております。また、セグメント利益については、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、3,882,582千円となり、前連結会計年度末に比べ35,677千円増加しております。主な増減要因は、現金及び預金の増加119,502千円、繰延税金資産の減少71,152千円であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、2,798,143千円となり、前連結会計年度末に比べ30,531千円減少しております。主な増減要因は、のれんの減少287,462千円、リース資産の増加150,666千円、工具、器具及び備品の増加77,586千円であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,457,163千円となり、前連結会計年度末に比べ61,103千円減少しております。主な増減要因は、未払金の減少67,798千円、未払法人税等の減少39,267千円、その他流動負債に含まれるリース債務の増加50,090千円であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、284,544千円となり、前連結会計年度末に比べ88,587千円増加しております。主な増減要因は、その他流動負債に含まれる長期リース債務の増加100,715千円、長期借入金の減少44,000千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、3,939,018千円となり、前連結会計年度末に比べ22,338千円減少しております。主な増減要因は、四半期純利益291,114千円及び支払配当金237,855千円を計上したことによる利益剰余金の増加53,259千円、少数株主持分の減少41,158千円、為替換算調整勘定の減少33,429千円であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間において現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ119,502千円増加し、2,793,170千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、954,172千円（前年同期比79.6%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益635,585千円に、減価償却費301,327千円及びのれん償却額298,921千円を調整し、法人税等の支払により312,400千円を支出したこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、458,917千円（前年同期比45.8%減）となりました。これは主に子会社株式の取得による支出130,406千円、有形固定資産の取得による支出205,908千円及び無形固定資産の取得による支出150,513千円等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果支出した資金は、326,995千円（前年同期比18.5%増）となりました。これは主に配当金の支払による支出237,239千円、長期借入金の返済による支出62,000千円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期累計期間までの業績動向を踏まえ、平成23年2月8日に発表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成23年11月8日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益及び経常利益は2,365千円、税金等調整前四半期純利益は12,038千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は26,795千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,853,170	2,733,667
売掛金	701,908	705,719
前払費用	187,564	191,816
繰延税金資産	20,156	91,308
その他	129,469	129,968
貸倒引当金	△9,685	△5,575
流動資産合計	3,882,582	3,846,904
固定資産		
有形固定資産		
建物	54,818	29,068
減価償却累計額	△19,411	△8,113
建物(純額)	35,407	20,955
工具、器具及び備品	1,126,734	975,924
減価償却累計額	△805,633	△732,409
工具、器具及び備品(純額)	321,101	243,514
車両運搬具	1,416	1,505
減価償却累計額	△511	△167
車両運搬具(純額)	904	1,338
リース資産	209,023	37,613
減価償却累計額	△27,830	△7,088
リース資産(純額)	181,192	30,525
有形固定資産合計	538,605	296,334
無形固定資産		
のれん	1,058,625	1,346,087
ソフトウェア	644,186	669,271
その他	14,381	15,616
無形固定資産合計	1,717,193	2,030,975
投資その他の資産		
投資有価証券	102,190	33,572
関係会社株式	69,928	69,928
匿名組合出資金	50,037	18,868
役員及び従業員に対する長期貸付金	1,862	16,028
長期前払費用	77,786	131,990
敷金及び保証金	165,760	163,779
繰延税金資産	52,289	38,349
その他	22,517	29,308
貸倒引当金	△26	△458
投資その他の資産合計	542,344	501,366
固定資産合計	2,798,143	2,828,675
資産合計	6,680,726	6,675,580

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	110,661	101,683
1年内返済予定の長期借入金	56,800	74,800
前受金	1,608,532	1,584,872
未払金	369,045	436,843
未払法人税等	86,090	125,357
未払消費税等	20,539	36,502
賞与引当金	4,625	645
役員賞与引当金	1,384	6,448
販売促進引当金	8,258	6,879
その他	191,224	144,232
流動負債合計	2,457,163	2,518,266
固定負債		
長期借入金	104,400	148,400
その他	180,144	47,556
固定負債合計	284,544	195,956
負債合計	2,741,707	2,714,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	910,075	910,075
資本剰余金	998,823	998,823
利益剰余金	2,360,884	2,307,624
自己株式	△38,936	△38,936
株主資本合計	4,230,846	4,177,586
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,065	△552
繰延ヘッジ損益	△774	△4,276
為替換算調整勘定	△287,914	△254,485
評価・換算差額等合計	△293,754	△259,314
少数株主持分	1,927	43,085
純資産合計	3,939,018	3,961,357
負債純資産合計	6,680,726	6,675,580

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
売上高	6,083,879	6,684,862
売上原価	2,356,411	2,792,756
売上総利益	3,727,467	3,892,105
販売費及び一般管理費	2,946,281	3,349,307
営業利益	781,186	542,798
営業外収益		
受取利息	4,145	980
為替差益	16,735	24,009
匿名組合投資利益	—	31,159
その他	2,592	2,639
営業外収益合計	23,473	58,788
営業外費用		
支払利息	836	5,270
匿名組合投資損失	13,993	—
株式交付費	393	—
その他	10	28
営業外費用合計	15,233	5,299
経常利益	789,425	596,287
特別利益		
固定資産売却益	—	56,161
保険解約返戻金	4,971	25,370
その他	—	3,928
特別利益合計	4,971	85,459
特別損失		
固定資産除却損	5,186	2,462
和解金	1,700	—
事務所移転費用	10,549	—
減損損失	13,444	27,042
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	9,672
その他	6,232	6,983
特別損失合計	37,112	46,161
税金等調整前四半期純利益	757,285	635,585
法人税、住民税及び事業税	287,042	274,823
法人税等調整額	29,162	61,337
法人税等合計	316,204	336,161
少数株主損益調整前四半期純利益	—	299,424
少数株主利益	26,316	8,309
四半期純利益	414,764	291,114

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,002,611	2,202,317
売上原価	803,124	953,064
売上総利益	1,199,486	1,249,252
販売費及び一般管理費	960,521	1,136,217
営業利益	238,965	113,034
営業外収益		
受取利息	1,209	416
為替差益	—	9,447
匿名組合投資利益	—	16,223
その他	106	486
営業外収益合計	1,316	26,575
営業外費用		
支払利息	268	1,924
匿名組合投資損失	7,745	—
為替差損	1,596	—
その他	1	2
営業外費用合計	9,611	1,926
経常利益	230,669	137,683
特別利益		
償却債権取立益	—	165
その他	—	6
特別利益合計	—	172
特別損失		
固定資産除却損	961	1,029
減損損失	—	27,042
その他	—	3,433
特別損失合計	961	31,505
税金等調整前四半期純利益	229,708	106,350
法人税、住民税及び事業税	79,013	73,285
法人税等調整額	21,100	5,012
法人税等合計	100,114	78,297
少数株主損益調整前四半期純利益	—	28,052
少数株主利益又は少数株主損失(△)	9,142	△18
四半期純利益	120,451	28,071

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	757,285	635,585
減価償却費	254,385	301,327
減損損失	13,444	27,042
のれん償却額	185,076	298,921
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△381	3,864
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,599	4,014
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,053	△5,041
販売促進引当金の増減額(△は減少)	12,399	1,379
受取利息	△4,145	△980
支払利息	836	5,270
株式交付費	393	—
為替差損益(△は益)	1,618	12,853
匿名組合投資損益(△は益)	13,993	△31,159
固定資産売却損益(△は益)	—	△56,161
固定資産除却損	5,186	2,462
和解金	1,700	—
事務所移転費用	10,549	—
保険戻戻金	△4,971	△25,370
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	9,672
売上債権の増減額(△は増加)	△157,906	△10,501
前払費用の増減額(△は増加)	14,544	△6,027
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△16,861	14,836
長期前払費用の増減額(△は増加)	52,486	41,326
仕入債務の増減額(△は減少)	12,953	10,768
未払金の増減額(△は減少)	71	2,267
前受金の増減額(△は減少)	△8,386	35,363
未払消費税等の増減額(△は減少)	△38,098	△7,443
預り金の増減額(△は減少)	5	7,538
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△613	△1,463
小計	1,102,111	1,270,350
利息の受取額	3,815	1,503
利息の支払額	△827	△5,281
和解金の支払額	△1,700	—
事務所移転費用の支払額	△10,549	—
法人税等の支払額	△561,610	△312,400
営業活動によるキャッシュ・フロー	531,238	954,172

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,986	—
有価証券の償還による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△98,527	△205,908
無形固定資産の取得による支出	△65,553	△150,513
無形固定資産の売却による収入	—	56,161
保険積立金の解約による収入	11,508	36,637
投資有価証券の取得による支出	△25,299	△76,941
子会社株式の取得による支出	△33,675	△130,406
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△618,127	—
匿名組合出資金の払込による支出	△43,750	—
貸付金の回収による収入	22,722	15,234
その他	5,614	△3,178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△846,073	△458,917
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△22,880	△62,000
株式の発行による収入	656	—
自己株式の取得による支出	△38,936	—
配当金の支払額	△214,775	△237,239
少数株主への配当金の支払額	—	△8,177
その他	—	△19,579
財務活動によるキャッシュ・フロー	△275,934	△326,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	△78,938	△48,756
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△669,707	119,502
現金及び現金同等物の期首残高	2,590,878	2,673,667
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,921,171	2,793,170

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメントの概要]

前第3四半期連結会計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

	ホスティング サービス事業 (千円)	セキュリテ ィサービス 事業 (千円)	ソリューシ ョンサービ ス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,449,996	408,995	143,619	2,002,611	—	2,002,611
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	7,321	11,585	201	19,108	(19,108)	—
計	1,457,317	420,580	143,821	2,021,719	(19,108)	2,002,611
営業利益	184,455	40,536	8,710	233,701	5,263	238,965

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 事業の種類別セグメントの変更

従来の「その他サービス事業」を連結会社数が増加し重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より「ソリューションサービス事業」と名称変更しております。

3. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
ホスティング サービス事業	共用ホスティングサービス、専用ホスティングサービス、仮想専用型(VPS)ホスティングサービス、ECショップ構築等各種アプリケーションの販売
セキュリティ サービス事業	SSL電子証明書等
ソリューション サービス事業	WEBコンサルティングサービス、オフィスコンサルティングサービス、翻訳サービス等

前第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年9月30日)

	ホスティング サービス事業 (千円)	セキュリテ ィサービス 事業 (千円)	ソリューシ ョンサービ ス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,469,816	1,218,391	395,671	6,083,879	—	6,083,879
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	19,137	35,770	876	55,784	(55,784)	—
計	4,488,954	1,254,161	396,548	6,139,664	(55,784)	6,083,879
営業利益	617,415	143,365	4,819	765,600	15,586	781,186

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 事業の種類別セグメントの変更

従来の「その他サービス事業」を連結会社数が増加し重要性が増したため、第1四半期連結累計期間より「ソリューションサービス事業」と名称変更しております。

3. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
ホスティングサービス事業	共用ホスティングサービス、専用ホスティングサービス、仮想専用型（VPS）ホスティングサービス、ECショップ構築等各種アプリケーションの販売
セキュリティサービス事業	SSL電子証明書等
ソリューションサービス事業	WEBコンサルティングサービス、オフィスコンサルティングサービス、翻訳サービス等

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,766,639	120,269	115,701	2,002,611	—	2,002,611
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	46,809	27,695	72,046	146,551	(146,551)	—
計	1,813,449	147,964	187,748	2,149,162	(146,551)	2,002,611
営業利益	237,587	1,860	2,956	242,405	(3,439)	238,965

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 北米……アメリカ合衆国
 欧州……英国、ベルギー国

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,358,419	340,467	384,991	6,083,879	—	6,083,879
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	123,303	66,061	204,773	394,139	(394,139)	—
計	5,481,723	406,528	589,765	6,478,018	(394,139)	6,083,879
営業利益又は営業損失(△)	745,331	△4,057	43,378	784,652	(3,465)	781,186

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 北米……アメリカ合衆国
 欧州……英国、ベルギー国

[海外売上高]

前第3四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）及び前第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）
 海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

〔セグメント情報〕

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、商品及びサービス別の事業単位から構成されており、「ホスティングサービス事業」、「セキュリティサービス事業」、「ソリューションサービス事業」の3つを報告セグメントとしております。

(ホスティングサービス事業)

当社グループの提供するホスティングサービスとは、ウェブサイトの公開や電子メールなどの利用に必要なサーバー群の機能をインターネットに繋げた状態で貸し出すサービスであります。このサービスを利用することにより、自己の企業名、商品名等を用いた独自のドメイン名によるウェブサイトの公開や電子メールのやりとりが可能となります。

(セキュリティサービス事業)

セキュリティサービス事業では主に以下サービスの提供を行っております。

① SSLサーバ証明書発行サービス

当社グループが提供するSSLサーバ証明書発行サービスは、SSL暗号化通信を用いて情報を安全に送受信する事を可能とするサービスであります。SSL暗号化通信は、インターネット上でクレジットカード情報や個人情報など機密性の高い情報を安全にやり取りできるようにするための、セキュリティ機能付きの通信手段となります。

② 企業実在性認証サービス

当社グループが提供する企業実在性認証サービスは、ウェブサイトが実体のある企業・団体によって運営されていることを証明し、ウェブサイトの信頼性を確保するためのサービスであります。

(ソリューションサービス事業)

当社グループにおける当該事業は、主に小規模事業者、SOHO向けのビジネスサポートを目的とした「WEBコンサルティングサービス」「オフィスコンサルティングサービス」「スピード翻訳サービス」を提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホスティング サービス事業	セキュリテ ィサービス 事業	ソリューシ ョンサービ ス事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	4,973,812	1,282,354	428,695	6,684,862	—	6,684,862
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	62,024	41,004	1,362	104,390	△104,390	—
計	5,035,836	1,323,358	430,057	6,789,253	△104,390	6,684,862
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	528,235	71,852	△4,960	595,128	1,159	596,287

(注) 1 セグメント利益の調整額1,159千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第3四半期連結会計期間(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホスティング サービス事業	セキュリテ イサービス 事業	ソリューシ ョンサービ ス事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	1,639,519	404,471	158,326	2,202,317	—	2,202,317
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	19,257	12,906	728	32,892	△32,892	—
計	1,658,777	417,377	159,055	2,235,210	△32,892	2,202,317
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	139,724	△6,992	4,419	137,152	531	137,683

(注) 1 セグメント利益の調整額531千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

著しい変動がないため記載を省略しております。